



ボランティアの たまご



NO.189
8月号

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和3年 7月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!

ボイス

VOICE

「みんなでより良いものを
つくり上げる楽しさが魅力」



はまぐち えいた

今回は濱口 英太さん

皇學館大学3年生で、学内ボランティアルームのスタッフ。ボランティア活動への参加とともに、同大学の学生が参加できるボランティア活動を企画するなど、学生のボランティア活動を推進している。他にも、四日市ボランティアキャンペーン実行委員として企画・運営に参加するなど、学外での取り組みにも尽力している。

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

中学から陸上部に所属していたのですが、高校で大きな怪我をして選手としての活動を諦めざるを得なくなりました。マネージャーとしてチームを支える立場に変わったことで、人の役に立ちたいという想いが強くなりました。大学に入ってからボランティアルームの存在を知り、人の役に立てるボランティア活動をしたいと思い、ボランティアルームのスタッフになりました。

Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

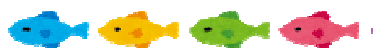
みんなの意見を聞くことを心がけています。スタッフの活動は、自分がボランティア活動に参加するだけでなく、学生が参加できるボランティア活動を企画して受け入れ先に提案したり、学外でイベントスタッフとして活動するなど、本当に色々な人との関わりがあります。受け入れ先の人、参加する人、一緒に企画する人などそれぞれの意見を聞いて進めることが大切だと思っています。

Q. 活動の魅力はどんなことですか？

学部や年齢の違う人たちと話したり、みんなでより良いものををつくり上げていくのはとても楽しいです。また、ボランティア活動は参加するだけでなく、自分の意見を伝えることもできます。はじめは緊張しますが、「もっとこうしたらいいかも!」と感じたことは伝えるようにしています。行動に移していると自然と自分にできることが増え、自分の人生にも役立っていると思います。

Q. 最後に一言!

まずは知ることが大切です。ボランティア活動をしてみたいと思ったら誰かに聞いたり調べてみてください。調べるうちに、思いがけない発見があったり他にもいい情報が見つけれられるかもしれません。身構えずに踏み出してほしいです。



ボランティア募集



◆障害者スポーツのお手伝い

依頼団体：エンジョイSSピンポンクラブ

日 時：①令和3年8月1日(日)

②令和3年9月5日(日)

いずれも13:00~16:00

※13:00現地集合

行 事 名：SSピンポン練習会

場 所：ヘルスプラザ2階 軽運動室

持 ち 物：動きやすい服装、上靴、タオル、飲み物

備 考：ヘルスプラザ卓球使用料280円

(中学生以下140円)

申込締切：①7月30日(金) ②9月3日(金)

◆ボランティアニュース封入のお手伝い

依頼団体：四日市市ボランティアセンター

日 時：①令和3年8月18日(水)

②令和3年9月22日(水)

いずれも13:30~15:30

※13:30現地集合

場 所：四日市市総合会館3階 社会適応訓練室

申込締切：①8月17日(火) ②9月21日(火)

お問い合わせ・申込は、四日市市ボランティアセンターまでお願いします。状況によっては、中止の場合もあります。





GO! GO! とこわか大会

三重とこわか大会
応援企画☆

今秋開催予定の 三重とこわか大会。今回は実施競技『陸上』を紹介します！

陸上



身体障害のある選手と知的障害のある選手が出場できる競技です。競走競技、跳躍競技、投てき競技を実施します。

- ・スラローム：車いすや電動車いすで障害物を避けながらタイムを競う種目
- ・ビーンバック投 150g の大豆等を詰めた袋を投げ、飛距離を競う種目
- ・ジャベリックスロー：やり投の規則に準じ、プラスチック製の競技用具（ターボジャブ）を投げ、飛距離を競う種目

上記のようにルールや競技用具を工夫した種目を含め、全15種目が行われます。

視覚に障害のある選手は、障害の程度によって伴走者や声や音で状況を伝えるコーラーをつけることができます。視覚に障害のある選手の目となり、安全に競技ができるようサポートします。

選手と伴走者は、50cm以内のひもなどを握り合い、息を合わせて走ります。伴走者が選手を引っ張ったり、フィニッシュラインを選手よりも先に横切った場合は失格となります。



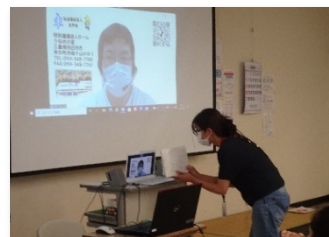
【開催場所】 伊勢市 「三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場」 (伊勢市宇治館町510)

サマーチャレンジ

～オンライン企画～



新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのように福祉施設に訪問して行う活動が難しくなりました。そこで、学生さんがボランティア活動を体験する「サマーチャレンジ」の一環で、オンラインを活用した施設利用者さんとの交流を企画しています。今回はユマニテック医療福祉大学 介護福祉学科のみなさんが、オンライン上でのレクリエーションにチャレンジ。オンラインの特性を踏まえて、試行錯誤しながら準備をしています。



先日は活動先である特別養護老人ホーム うねめの里とオンラインでつなぎ、職員さんから施設のこつと利用者さんの様子、レクリエーションで交流する際に気をつけるポイントを教えてもらいました。本番当日の様子は、次号でご紹介します。



※その他のボランティア募集や助成金情報、イベント・講座情報はホームページにも掲載しています。

フェイスブックページも随時更新中！「いいね」を押してね！ URL: <http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/02/> ⇒⇒⇒



「はじめてのボランティア説明会」のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分に合った活動を見つけていきましょう！

日程：8月 3日(火) 10:00～11:30 9月 7日(火) 10:00～11:30
8月10日(火) 19:00～20:30 9月14日(火) 19:00～20:30
8月21日(土) 13:30～15:00 9月25日(土) 13:30～15:00

※参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。

※状況によっては中止の場合もあります。

※『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

※『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。

心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

ボランティア活動をはじめてみたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！

四日市市ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2(四日市市総合会館2階)

TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp



「ボランティアのたまご」は、
愛知県福祉共同基金助成金を財源
として作成しています。